

この人に 会いました

(株)スマイルスキーリゾート
代表取締役社長

田中 章生さん

湯沢中里スキー場を経営する田中社長にお話を伺いました。



プロフィールと会社概要

1991年に早稲田大学を卒業後、最初の就職先はライオンズマンシヨンの大京でした。大京では湯沢町にナスパを始めいくつかのライオンズマンシヨンを建設しており、また会社の保養所もあったため頻繁にスキーに来ていました。

その後、米系投資会社に転職し、不動産投資部署などを經由してホテル及びスキー場の

事業再生チームを立ち上げました。2005年に独立し、現在所属するホスピタリティパートナーズグループ(HPG)を立ち上げました。

HPGは現在8つの会社組織からなり、24のホテルと2つのスキー場の運営業務を中心としております。株式会社スマイルスキーリゾートはHPGの中の1社であり、湯沢中里スキー場の運営を主たる業務として

湯沢中里スキー場の営業方針と今シーズンの入れ込み状況は

主たるターゲットをファミリー層とし、サブターゲットを新雪やパークで遊ぶ若者ボーダーに置いていきます。シーズン中はソリで遊ぶ小さなお子様連れのご家族やスキーを始めたばかりの小さなお子様連れのご家

族にたくさんいらしていただきました。ご来場いただいたお客様の数は昨年対比で115%となりました。

来シーズンは更に学校行事と国外のお客様にもアピールし、ご来場いただきたいと考えております。

夏場のスキー場の活用は

今シーズンからは本格的なハイ3のショートコースをオープンする予定にしています。夏休みに間に合うように工事を進める予定です。また、大人も子供も楽しめるフランス生まれの本格的アスレチック「フォレストアドベンチャー」をスキー場の森の中に設置する予定です。これは安全を確保した上で木から木へ渡っていくアトラクションであり、自然とふれ合いながらスリルも味わえるとても面白い企画です。

地元との関係は

当社は昨年の秋に湯沢中里スキー場を購入させていただきました。購入後すぐに地元の中里観光協会の皆様に会社説明会を開催し、会社概要および今後の事業計画を説明させていただきました。そのため地元の皆様は不安を払拭することができ、その後の懇親会では更に打ち解けることができ、

良好な関係を構築中でございます。また、当社はホテル運営事業も行っていることからインターネットを使った集客方法についても精通しているため、地元の旅館さん、民宿さんをお呼びしてインターネットでの集客講習会を開催し、ノウハウをご提供させていただいたりもしています。

長期的展望

湯沢町は首都圏からの交通の便がとてよく、また温暖化に負けない雪のたふり降る地域ですので、全国的にも今後大変有望なスキーエリアであると認識しています。当社は湯沢中里スキー場を冬のみならず夏も楽しめるリゾートとして内容を充実させていきたいと考えておりますし、また、機会があれば湯沢地区において第2、第3のスキー場の運営に関わって行きたいと考えております。長期的に湯沢町にお世話になりたいと思っております。今後ともよろしく願っています。

広報常任委員会

森下昌次
田村正幸

編集
後記

絆

「きずな」

不況の嵐の中、冬が終わりました。景気のいい話は何処から聞くことができませんでした。

三月、湯中卒業生の巣立ちに立ち会わせて頂きました。友人や恩師、学び舎との惜別の想い。両親への感謝の気持ち。心情あふれる答辞には、会場から拍手が起りました。清々しい空気と感動が、体育館一杯になりました。湯沢人の「絆」の礎がここで育まれていたのです。

さてさて、いよいよ春です。フウキントウはすでに、いただきます。コゴメ・アブラッコゴメ・キノメ・ウド：不況でもなんでも、ウキウキしてきてしょうがありません。♪荒山も木草そよぎて山の幸豊かにみゆる♪

嬉しい美味しい春！山々がどんどん美しく青々していきます。湯沢で一番好きな季節かもしれません。

広報委員 宮田眞理子

編集

湯沢町議会

広報常任委員会